



Nihon Clinic  
日本クリニック  
PRESENTS

# 健康ニュースレター

MONTHLY NEWS LETTER for HEALTH



今月のテーマはこちら

## 胃カメラ検診のすすめ

2017



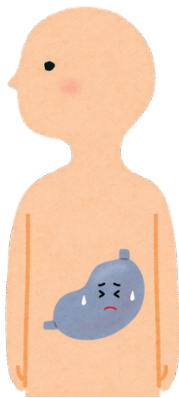
文責：家庭医科・内科・小児科 松本幸二郎 M.D., Ph.D.

日本の国立がん研究センターの最新の統計によると、日本人の胃癌発生率は男性で第1位、女性で第3位、死亡率は男性で第2位、女性で第3位と上位を占めています。

一方、アメリカ人の胃癌発生率は第14位で高くありません。日本人というだけで胃癌のリスクと言っても過言ではないほど、日米では大きな差があるのがわかります。

「普段胃の調子がおかしいな」と思わないうちに早く見つけて治療すれば、ほとんどは治癒が可能です。早期の胃癌で発見されれば、おなかを切らずに内視鏡治療で完治が得られることは少なくありません。

**胃癌の初期は  
症状に現れにくい  
ものです**



ですが、残念ながら初期の胃がんの場合は症状はほとんどないため、症状から早期の胃癌を発見するのは非常に困難です。

したがって、症状がないから検査しなくていいではなく、「症状がなくても定期検査を受けて病気を早期に発見する」ということが大切になります。

昨年2016年、厚生労働省は「胃癌検診の指針」を改定し、従来のバリウム検査だけでなく、「胃カメラも胃癌検診とする」と発表いたしました。胃カメラを使用した検診は精度が高いため、今後の胃癌の発見率の向上が期待できると考えられます。

日本クリニックでは、口から挿入する一般的な胃カメラだけでなく、近年日本で普及が進んでいる鼻から挿入する胃カメラも行っております。内視鏡が舌に触れないので、ほとんどの患者さんは吐き気などもなく、口からの胃カメラと比較すると格段苦痛が少ないため好評をいただいております。

**鼻からの胃カメラは  
検査時の負担を軽減してくれます**



以下の事項にあてはまる方には検診での胃カメラ検査をお勧めします。

- ☐ 家族に食道癌、胃癌の方がいる
- ☐ 喫煙、飲酒の習慣が一定期間あった
- ☐ 最近、食欲がなく体重が減少した
- ☐ みぞおちに痛みがある
- ☐ 胃潰瘍や慢性胃炎の既往がある
- ☐ 貧血がある
- ☐ 食事が下に落ちていきづらい
- ☐ 胸やけやげっぷの症状がある

検査の詳細は、日本クリニックのウェブサイトをご覧ください。

Nihon Clinic  
日本クリニック

CHICAGO

SAN DIEGO

2010 S. Arlington Heights Rd.  
Suite 101 Arlington Heights, IL 60005

予約 847.952.8910

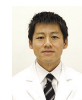
小児科 847.640.5437

内科 847.758.8080

カイロ科 847.956.3250

✉ [chicago@nihonclinic.com](mailto:chicago@nihonclinic.com)

- 一般外来診療・内科・小児科・青年科・整形外科・カイロ科
- 人間ドック（ほぼ全検査項目を当院内で受診できます）
- 脳ドック（頭部 MRI、頭部 MRA、頸動脈エコー）
- 各種検査、手術、入院の手配 ● 胃内視鏡検査
- 検診・予防接種（乳幼児・小中高大学 / 日米用報告書作成）
- マッサージ、エステ ● カウンセリング



四方, M.D.  
内科



松本, M.D., Ph.D.  
家庭医学科 /  
小児科・内科



川又, D.C.  
カイロプラティック科



黄, M.D.  
整形外科



栗原, LCSW  
心理カウンセリング



高崎, L.M.T.  
マッサージ

[www.nihonclinic.com](http://www.nihonclinic.com)